



Changemaker journal

2026

7/8

VOL.12

本校は、「時代の変化・地域の課題に対応した新たなタイプの学校」として、2023年4月にリニューアルしました。この通信では、犬総の特色ある科目である、1年生「産業社会と人間」2年生「地域探究Ⅰ」3年生「地域探究Ⅱ」を中心に、校内外でのさまざまな学びの様子をお届けします。

産業社会と人間～1年～

科目選択や進路を考えるために、興味関心に応じた分野別体験・見学を3回に分けて実施予定です。

	分野名	企業名		分野名	企業名
第1回 9/9・9/11	保育	市邨幼稚園	第3回 9/24・9/25	多文化共生	NPO法人シェイクハンス
	プログラミングとIoT	IfLink		障がいと共生	小牧特別支援学校
	まちづくりと観光	(株)JTB		まちづくりとビジネス	愛知北エフエム株式会社
	メタバース	BLUEBEEES(株)			和菓子処ますだ
	介護	特別養護老人ホームぬく森			(株)成正建装
第2回 9/16・9/18	DX	ソフトバンク(株)	デザイン		明治安田生命相互会社 犬山営業所
	起業	愛知県立大学			名古屋国際工科専門職大学

分野別体験・見学は、2・3年生にとって、そしてその先の進路を見据えるうえで、とても大切な時間です。今回の体験・見学にあたって希望を取りましたが、希望と通りの分野に進めた生徒もいれば、そうでなかった生徒もいるかもしれません。しかし、それぞれがプロの方のお話を伺い、実際の現場を「肌で感じて学ぶ」ことを通して、自分の未来について考えるきっかけにしてほしいと思います。この体験が、自分の適性や興味を見つめ直し、今後の進路選択につなげる貴重な機会になることを願っています。

～橋爪中公民館～

餃子の皮で
ミニピザ



ホットケーキ



コミナスプロジェクト



起業/介護/コミナス/共生/
シェアエコ/AI/ポスター/CM
8つのプロジェクトで探究中！

地域探究Ⅰ～2年～

それぞれのグループは計画書に基づき、早速地域へ出向いてプロジェクトの第一歩を踏み出し始めています。生徒たちは緊張しながらも、電話での依頼連絡を自分たちの手で行いました。当日は、地域の方々と交流や現場での活動を通して、少しずつ自分たちのテーマと向き合い始めています。個人で活動しているプロジェクトもあるため、全部ご紹介できないのが残念です。今後の展開がとても楽しみです。

夏まつり
ハメイク

～楽田児童センター～

CMプロジェクト

愛知北エフエム放送
株式会社



※撮影用デモ葬儀



シオン株式会社

ポスタープロジェクト

フォトスタジオ
bloom



～犬山城下町で撮影～



地域探究Ⅱ～3年～

自分の「好き」や興味と地域課題を結び付けた、一人ひとりの探究活動が、計画書に基づいて続々とスタートしています。



出発式



ワクワク体験マルシェ
ミライのトビラへ参加



お菓子でダイエットはできるのか？
～楽田ふれあいセンター～



夏休みの子どもの居場所づくり
～橋爪中公民館～

自分の探究テーマを発表し合った後には出発式を行い、教頭先生から一人ひとりに出発証が手渡されました。いよいよ、それぞれの探究活動がスタートします。夏休み前には、訪問先や協力者の方への連絡・依頼も自分たちで行いながら、活動に必要な準備を進めていきます。夏休み中には、先生と一緒に企業や商業施設、地域の公民館などを訪問したり、各ご家庭で旅行を兼ねてテーマに関連する場所へ足を運んだりしながら、インタビューや体験活動を通して探究を深めていきます。集めた資料やアンケート結果、体験から得た学びを整理・分析し、次の行動へとつなげていきます。探究は一度で終わるものではなく、調査と考察を重ねることで深まっていくものです。これからどのような発見や学びが生まれるのか、とても楽しみです。

社会福祉ヒーローズ

特別養護老人ホームぬく森第二の施設長とサンビレッジの方々が参加するプロジェクトに、これまで探究活動で福祉分野に関わってきた生徒たちが参加しています。

生徒たちは、「地域と施設の垣根をなくす」をテーマに、毎年ぬく森で開催される夏祭りに参画しました。地域の皆さんと施設利用者の皆さんがともに楽しめる企画として、プロジェクトマッピングを実施し、多くの交流が生まれました。

その活動の様子は、10月末にYouTubeで公開予定ですので、公開後ぜひご覧ください。

現在は、今回の活動を振り返りながら、プロジェクトの成果発表に向けた準備を進めています。



学校説明会

中学生向けの学校説明会を開催しました。

多くの中学生と保護者の皆様にこそ来校いただき、誠にありがとうございました。

当日は、有志の生徒たちがワークショップの進行やパネル説明を担当し、生徒自身の言葉で本校の魅力を伝えることができました。



中学生へ向けて活動報告
関軒さん防災講話



PIKUTON

犬山市協働プラザの森好さんご紹介で、能登半島地震発生直後から9か月間、七尾市の避難所運営に携わられた関軒（かんのき）さんをお招きし、防災講話を開催しました。災害時の実体験をもとに、防災への備えや心構えについて学びました。

また、中学生向けの学校説明会では、「自分のやりたいことに挑戦できる学校」である本校の魅力を、自身の言葉で伝えました。

皆さんこんにちは。今年度犬山総合高校に赴任した英語科の林です。

Changemakerとは？犬総の地域探究の授業とは？右も左も分からないままスタートした4月でしたが、君たちの活動の様子を見て新たな一面を発見することができた1学期でした。

自分の『好き』が誰かの役に立ったり、喜んでもらえたりすると嬉しいよね。自分の頭で考えていたことが形になっていくってすごいよね。君たちの若い発想力や着眼点は社会に出て必ず役に立ちます。

挑戦できる環境が整っていること、応援してくれる人がいること、受け入れてくださる連携先がたくさんあることに感謝の気持ちを忘れずにせっかくやるなら楽しんで！これからも挑戦し続けよう！



林美菜先生